

マラウイ／幼稚園での活動報告

Csilla Papp は、ルーマニア出身の2007年5月チームの *Development Instructors* (開発インストラクター。ボランティアのこと) です。彼女は、*CICD* のプログラムに参加する前、ルーマニアで理学療法 (マッサージ、ハーブ薬など) の仕事をしていました。

以下に、彼女がマラウイでのボランティア活動を終えて書かれたレポートを読むことができます。



マラウイでは、幼稚園は政府によって支えられません。通常、幼稚園は *Development Instructors* (開発インストラクター。ボランティアのこと) の人々で支えられています。そのため、私も、自分が担当する幼稚園を支え始めました。私は *Blantyre* (マラウイ南部の大都市) で基金調達活動を行い、多くの教材を得ました。(色ペン、練習帳、タイル本、ボール、おもちゃ、服、バスケットなど、その他)

いくつかの幼稚園は、他の *NGO* によって支えられています。しかし、これらの幼稚園のいくつかは、教材や子ども達への食糧、学校施設を持っていません。子ども達は、外で木の下に座っています。雨季の季節 (11月～4月) には、両親は子どもを幼稚園に行かせていません。

通常、2～6歳の子どものがいます。子ども達は、本当に粗末な服を着て、靴もありません。子ども達の何人かは、マラリアか結核の病気にかかっています。子ども達は、払える治療費がないために、病院に行く機会がありません。また、たとえ払える治療費があっても、病院は子ども達が住む場所からは遠いところにあるため、行く機会はありません。

幼稚園での教授方法は、先生が言ったことを何回も子ども達が復唱する方法を採っています。これは、あまり良い方法ではありません。

幼稚園の先生はボランティアで、彼らは給料をもらっていません。彼らは、トレーニングや教育を受けたことがない人々です。毎月、幼稚園の先生は、1日トレーニングがありました。これは、*Development Instructor* である私達が彼らのために考え、準備しました。



私達は、幼稚園の先生達が教育のために使うことができるような、数多くの種類のゲームを教えました。また、私達は、彼らに新しい教授法を教え、異なるスキルを教えるために、地元で入手できる材料を使った教授法を彼らに教えました。

私はこの1日トレーニングの場で、「Natural Medicine (自然医学)」についてのプレゼンテーションをしました。その理由としては、幼稚園の多くの子ども達が病気なため、この「Natural Medicine」を幼稚園で利用することができるだろうと考えたからです。多くの子ども達は、傷と真菌を持っていました。これらを処置するためには、たとえばタマネギクリームと、にんにくクリームを使用することができます。結核には、ユーカリの葉茶を使用することができます。私は、幼稚園の先生と一緒に、この薬を調合しました。

多くの人々は、これらの病気を患っています。それと同時に、彼らの回りの至る所では、これらの植物があります。しかし、彼らには、これら植物の治療特性とその使用方法についての知識がありませんでした。



私はまた、TCE (Total Control Epidemic) プロジェクトでも、現地のスタッフと一緒に働きました。私達は、エイズ感染者のクラブと一緒に訪問しました。私はそこで、「Natural Medicine」についてプレゼンテーションをし、そして、私達はクラブのメンバーと一緒に薬を調合しました。

私は今回、この短い活動報告と一緒に、いくつかの「Natural Medicine」を紹介します。私は、自分のこのレポートが役に立ち、人々がアフリカの状況と人々の苦しみについて考えるきっかけになることを望みます。

私はアフリカに戻り、働く予定です。なぜならば、アフリカは私達を必要とするからです。それは、ただ支えるためにはではありません。私達が彼ら（特に農村地帯の人々）と話しを始めたとき、彼らはとても幸せになります。これは、事実です。

アフリカ・マラウイでの6ヶ月間は、永遠に私の中にいけるであろう、非常に特別な経験でした。

Csilla Papp, 2007年5月チーム

様々な病気に使用できる植物と果物 — 「Natural Medicine」 —

1. マラリア

マラウイで大きな問題の 1 つである、蚊を媒介に発症する病気。特にマラウイでは、雨季の時期にとっても大きな問題となる。（雨季には、蚊が大量に発生するため）

治療方法 「Natural Medicine : マラリア」

- レモンの葉を使用したお茶
- ガーリック・クローヴ（香料）
- 生姜
- グアヴァの葉を使用したお茶
- パパイアの葉を使用したお茶
- ヨモギ属の葉を使用したお茶

2. 虫（寄生虫）

人々の腸で生き、病気を引き起こす様々な異なる種類の虫と、他の小さい動物（寄生虫）がいる。

治療方法

- パパイア — 毎日パパイア葉を噛む／時々、経口的に大きじ 1 の種をとる。
- ギンゴウカン—ギンゴウカンの 30 粒の種を乾燥させて、2 時間それをお湯に入れる。これを朝食の後、飲む。
- カボチャ—100gr（大きじ 20）生の種を若干の水と混ぜて、下痢の空腹時にこれを食べてください。下剤は非常に重要です。なぜならば、虫が死なず、麻痺するだけだからです。自然の下剤のとき、たくさんの熟したパパイア、またはマンゴーを食べる。

3. 傷／吹出物／感染性傷

治療方法

- ガーリック—にんにくのスライスは、閉じた吹出物と皮膚から膿を取り除く。
- タマネギ—タマネギ軟膏は、傷の手当てをする。
- 砂糖とはちみつを混ぜたもの
- 1 グラムの砂糖と、未熟なパパイアの 1 滴の白いラテックスを混ぜ合わせる。この混合で傷を満たして覆い、包帯でカバーする。この作業を、1 日 1 回、繰り返す。

4. 胃炎

胃の内壁の炎症。

治療方法

- グアヴァー 未熟なグアヴァを少し食べる。
- グアヴァのお茶 - 1枚のひと握りのグアヴァ葉をとって、1リットルの水を加える。これを20分間沸かした後、濾過する。これを1日に、適度に飲む。
- さつまいも - さつまいもをチョップして乾燥させ、小麦粉に連打する。毎日3回、少しの水と一緒に、小さじ1の分量でこれをとる。

5. ぜん息と咳

肺のより小さな気管支が粘液でブロックされ、呼吸を困難にする。

治療方法

- オレンジ - ひと握りのオレンジの葉を1リットルの水と一緒に2分間沸かし、それを1日飲む。
- ユーカリ葉 - 15分間、ユーカリの葉を沸騰させる。これは、頭と呼吸をカバーする。

6. 真菌

皮膚にできる感染症。

治療方法

- にんにく油 - にんにくを200gを集めて細かく刻み、植物油と混ぜる。これをカバーして3日間置き、これを使用しながら、マッサージを皮膚にほどこす。